

## エコフィードの生産・利用を支援する 豚用飼料設計プログラムについて

製造副産物のような単味のものや、類型化して分別を行うことで成分変動を一定以内に抑えた食品残さを原料として、高品質な豚用エコフィードの生産・利用を支援する飼料設計プログラムを作成しました。本プログラムとその使用マニュアルは、(独)農研機構畜産草地研究所のホームページ (<http://nilgs.naro.affrc.go.jp/prog/ecofeed.html>) からダウンロードできますので、ご利用ください。

### ☆ 技術の概要

1. 本プログラムは、要求量計算シートや飼料計算シート、飼料成分表シート、コスト最小化シート（オプション）の4つのシートで構成されています（図）。
2. まず、要求量計算シートに、飼料給与の対象となる豚群の平均体重や求められる増体量、頭数を入力すると、群全体で必要とされる養分の要求量が算出されます。
3. 次に、飼料成分表シートから利用したい飼料原料を選び、飼料計算シートに飼料Noを入力すると、対応する飼料名とその成分値等が表示されるので、DE や TDN、CP、Ca、リジンの充足率が100%に近づくよう、それぞれの原物給与量を調整・入力します。これにより、適切な配合設計値が得られます。
4. なお、飼料成分表シートは、日本標準飼料成分表（(独)農研機構、2009）に記載されているデータに、食品残さの成分値のデータを加えたものから構築されています。

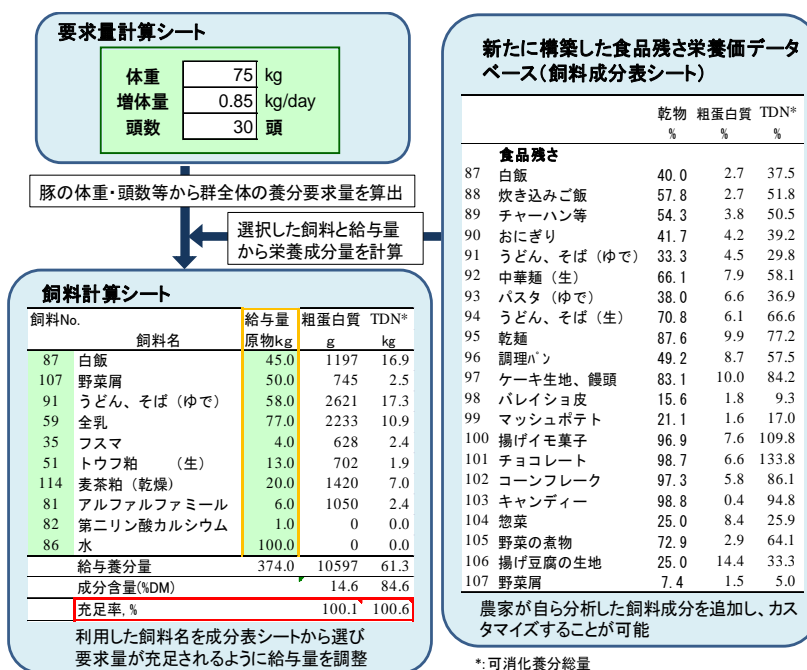


図 豚用エコフィード設計プログラムのイメージ

2. 詳細については、畜産草地研究所・情報広報課（TEL：029-838-8611、問い合わせフォーム <https://form.affrc.go.jp/nilgs-naro/inquiry/form.html>）にお問合せください。

（畜産草地研究所 機能性飼料研究チーム長 川島知之）